

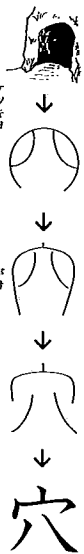
# 穴

六年

画数 5  
筆順

ケツ  
穴  
あな

成り立ち



昔は、「穴居」と言つて、崖に穴をほりあげ、それを家として住みました。また、「穴藏」と言つて、物を貯蔵するお蔵に使いました。「穴居」や「穴藏」の形を表した字です。

今では、単に「穴」の意味に使われています。【例】洞穴、墓穴、虎穴。

また、「穴」として、「空（年18）」「窓（年941）」「究（年276）」「突」などに使われています。「穴」の字は、「ム」の字と意味がちがいますので、はっきり区別して覚えましょう。

使い方

▽「人を呪わば穴二つ」ということわざがあります。人を呪い殺そうと思うと、その人を埋める穴のほかに、自分を埋める穴も用意しなければならぬ、という意味です。人を憎んで殺そうとすれば、かえって自分の墓穴をほることになるというわけです。

▽「虎穴に入らずんば虎児を得ず」ということわざを知っていますか。虎の住んでいるほら穴に入らなければ、虎の子はつかまえない。思い切つて危険をおかさなければ、成功は収められない、という意味です。

熟語例

▽洞穴（中が空どうになつた横穴。「ほらあな」のことです。）

▽墓穴（死人をほうむる穴。「墓穴をほる」といえば自分で自分の破滅の原因をつくる、という意味です。）

▽虎穴（虎の住む穴）

使い方

▽大昔、ヨーロッパの人たちが、美しい絹の織物を求めて、中国まで旅をしたという話を聞いて、ぼくは大変おどろきました。その道をシルクロードと言いますが、それは「絹の道」という意味です。

▽太い針は木綿針で、細い針は絹針です。絹糸は細いので絹針を使いますが、木綿糸は太いので太い木綿針を使うのです。

熟語例

▽本絹（本当の絹糸、という意味で、「人絹」が作られたため、区別する必要から作られた言葉です。「正絹」）

▽人絹（人造絹糸の略語です。今は、レーヨンと呼ばれています。）

▽純絹（本絹だけで、他の糸が混じっていない織物のことを言います。また、「正絹」とも言います。）

▽絹布（絹の布。絹織物。昔は「帛」と言いました。）

▽絹雲（巻雲のこと。五千〜一万メートルの上空に出来る、細かい羽毛のような白い雲です。「巻き雲」とも言います。「巻」という字が常用漢字に無いために「絹雲」と書かれるようになりました。）

# 絹

六年

画数 13  
筆順

糸  
絹  
ケン  
きぬ

成り立ち



円満で美しい女性を表した「娟」の意味の「糸」と、「糸」とを組み合わせて作った字です。

「ふつくらとして美しい糸」である「きぬ糸」を表した字です。

蚕が作った繭から糸を引き出し、これを紡いで（何本も集めてより合わせること）練（年443）つて、それで仕上げられます。

絹糸で織った布は「帛」と呼ばれ、昔は、大そう貴重な物でした。